

## 編集後記

◆国際経営研究所設立後、五年が経過した。常に新奇性を求める“国経研”としては、何か新しいことを企画し、提案することが暗黙のうちに求められている。今年度は、事業計画の一つとして“研究サロン”をオープンした。月に一度語り手を決め、コーヒーを飲みながら、ときにはビールを片手にご自分の研究の方法論や研究テーマの設定の動機など、研究上の裏話を語ってもらおうという趣向である。

◆語り手には多様性、変化性、異質性を重んじて、毎月、異なった分野のしかも年齢の異なった層から登場してもらおう心がけた。毎回、十四、五名以上の聞き手が集まる。その顔ぶれはまさしく、異なった分野の知識、考え方を“飲み”に“オアシス”に集まる、知的野獣のごとくである。

◆わが学部構成メンバーならではの、異次元に生きる異文化集団がオアシスに集まり、語り手も聞き手も開放的空間の中で、いつとき、“名水”に酔いしれるのである。特別の窓付きバーバーホールダもできた。来年度以降は次の世代の常任委員がこ

れをさらに発展させて、何か新しい企画へと変身させるはずである。

◆小誌『国際経営フォーラム』も道草を食いながら五年が過ぎようとしている。その間、『国際経営論集』との棲分けが議論され、研究所員の間で固有の性格づけが合意された。すなわち、研究者としての研究プロセスを、また共同研究成果を世に問う広場として利用するという合意である。今回、十一本の研究所関連プロジェクトの他に、論文、研究ノート、共同プロジェクト報告、エッセイが本誌を飾った。このパワ―を来年度以降も是非、持続させてもらいたいと願う次第である。

◆この他、外部講師による講演会や退職教授記念講演会なども企画・実行された。多忙な中で一年が過ぎ去ろうとしている。混沌の中の秩序のようなものがこのフォーラムで得られたらよいなあ、と思う。

(MS&E)

国際経営フォーラム 編集委員 七田 基弘

海老澤 栄一

国際経営フォーラム 第五号 ISSN 0915-8235

● 1994 by Kanagawa University

(年一回発行) 非売品

編集 国際経営研究所

発行人 衣笠洋輔

発行所 神奈川大学国際経営研究所

〒二五九-112 平塚市土屋二九四六

電話 (0463) 591-4111 (代表)

FAX (0463) 581-9688

印刷 カサハラ印刷株式会社

〒二五九-111 伊勢原市白根四五七-1

◆本誌ご希望の方は、送料実費として切手二七〇円を添えて、右記の国際経営研究所の編集委員宛お申し込みください。在庫切れの節はご容赦ください。

◆本誌掲載記事・論文の一部または全部の転載は、事前に著者または国際経営研究所から直接書面による許可を得た場合に限られます。